

JAPAN CUP へ熱い代表権争いがスタート

キッズチア富山・PUPPYS が今年も代々木へ 地区予選第 1 戦、北信越選手権

8月29日から4日間、東京・国立代々木競技場第一体育館で開催される、JAPAN CUP2024 日本選手権の地区予選第1戦となる第19回北信越チアリーディング選手権大会が2日、石川、富山、新潟、長野4県から30チームが参加して行われた。

総合成績では過去 JAPAN CUP 準優勝経験もあるキッズチア富山・チアリーディングチーム PUPPYS（自由演技競技 中学の部）が2連覇。今年も日本選手権への切符を手にした。



男子1人を含む11人で出場したキッズチア富山・チアリーディングチーム PUPPYS は、高いトスと着地まで安定したタンブリングで200.0の高得点をたたき出した。2、3位は声を出しながら形を決めるアームモーションとダンスが光ったチアリーディングチーム PUPPYS（富山）の2チーム、小学高学年（193.0点）と小学低学年（182.5点）が入った。

注目の自由演技競技 高校の部は昨年の覇者、小松大谷高が 153.0 点で連覇。堅実な演技を見せた地元の富山第一高が 148.0 点で 2 位に、大技でミスが出た金沢商高（石川）は 147.5 点で 3 位に終わった。

この結果、JAPAN CUP の出場権は、チアリーディングスピリッツ演技競技はチアリーディングチーム PUPPYS が獲得。規定演技競技の得点を加える自由演技競技は、中学の部はキッズチア富山・チアリーディングチーム PUPPYS、同高校の部は小松大谷高と金沢商高が獲得。大学の部の金沢大は出場権を得られなかった。また、高校の部の富山第一と東海大諏訪高（長野）が敗者復活戦のフライデートーナメントへ出場する権利を得た。

会場でのマナーや競技姿勢が最も良かったチームを参加選手全員が投票で選ぶベストマナー賞には、エキシビションでも活躍したチアリーディングチーム PUPPYS がまとめて選出された。

